

2011年3月25日

会員各位

東北関東大震災に関する災害義援金について

拝啓 早春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、3月11日（金）に発生した東北関東大震災は、日本がこれまでに経験したことのない未曾有な被害が東北関東地区を中心にもたらしました。刻々と伝えられる死傷者数、行方不明者数、建物家屋の倒壊件数などの規模、まだ把握できていない被害の状況をみても、さらに被害の広がりが心配されます。特に岩手県、宮城県、福島県を中心に地震だけでなく津波による被害も甚大で、水・道路・電気・通信といった社会基盤への被害も甚大だと認識しています。

また、当該地域に起きましては依然として余震が断続的に続いており、今後の被害の広がりについても予断を許さない状況にあります。福島県においては、原子力発電所の地震による事故も報道されており、二次的な被害も懸念される状況だと認識をしています。

こうした状況の中、3月24日（木）に開催した理事会において、神奈川県眼科医会として、会員各位の会費より、地域医療確保の目的で、災害義援金として500万円の寄付を実施することを決定いたしました。500万円の内訳は、本年度の経費より250万円、次年度の経費より250万円を捻出いたしました。

今後とも県眼科医会は、できる限りの支援を行っていく考えでおります。是非とも皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

神奈川県眼科医会
会長 種田 芳郎